アドレス帳の基本的な登録方法

メニュー ▶ 電話 ➡ アドレス帳登録

アドレス帳入力画面

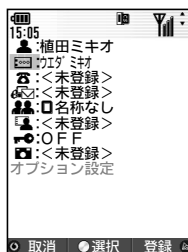
1 相手の名前を入力する。

2 ◉を押す。

「▭:」の行に、名前に入力した文字（漢字の読み）が半角カタカナで自動的に入力されます。

- コピー／貼り付けなどで入力したときや、絵文字を入力したときは、ヨミは入力されません。
- カタカナ、英字、数字、記号を入力したときは、入力した文字が半角で自動的に表示されます。

■ ヨミの変更：「▭:」選択➡◉➡ヨミ入力➡◉

■ 登録の中止：◎（**取消**）➡「1YES」選択➡◉

3 「☎:」を選び、◉を押す。

4 電話番号を入力する。

- 一般電話のときは、市外局番も必ず入力してください。

■ 電話番号の修正：◎でカーソルを間違った数字に移動➡クリアで数字を消去➡正しい数字を入力［クリアを長く（1秒以上）押すと、数字がすべて消えます。］

■ 電話番号の区切り（「-」）の入力：＊（2回押す）

▪「-」も電話番号の1ケタとしてカウントされます。

■ ポーズ（「,」）とプッシュトーンの入力：＊（3回押す）➡ダイヤルボタンで数字などを入力

▪「,」ひとつにつき、約1秒のポーズが入力されます。ポーズ以降に入力した数字などは、プッシュトーンとして送信できます。（☞P.15-2）

5 ◉を押す。

6 アイコンを選び、◉を押す。

■ 複数の電話番号の登録：「☎:<未登録>」選択➡◉➡操作4～6をくり返す

7 「✉:」を選び、◉を押す。

8 E-mailアドレスを入力する。

9 ◉を押す。

10 アイコンを選び、◉を押す。

■ 複数のE-mailアドレスの登録：「✉:<未登録>」選択➡◉➡操作8～10をくり返す

■ グループの設定：「👥:」選択➡◉➡グループ選択➡◉

■ パーソナルデータの入力：「👤:」選択➡◉➡パーソナルデータ入力➡◉

■ フォトの設定：☞P.5-6

■ シークレットの設定：☞P.5-7

11 ○（登録）を押す。

メモリ番号（１件ごとのアドレス帳に付けられている固有の番号）の入力画面が表示されます。

12 *V501SHに登録する*

1 メモリ番号（３ケタ：000〜499）を入力する。

１件分のアドレス帳が登録されます。

■ マイク付液晶オーディオリモコンを使った発信用：メモリ番号000を入力（☞P.15-47）

■ スピードダイヤルを使った発信用：メモリ番号000〜099を入力（☞P.5-14）

メモリカードに登録する

1 ◎（SD）を押す。

●メモリカードが取り付けられていないときは、「SD」は表示されません。

■ V501SHに登録：もう一度◎（）

2 メモリ番号（４ケタ：0000〜9999）を入力する。

V501SHの空いているメモリ番号に自動登録する

■ [＊]を押すと、空いているメモリ番号の中で最も小さいメモリ番号へ登録されます。

■ 百の位、十の位の数字を押したあと[＊]を押すと、空きメモリ番号を探す範囲を指定できます。

●**百の位だけを指定する（数字を１ケタ入力後 ➡[＊]）**

[3][＊]と押すと、300〜399の最も小さいメモリ番号へ登録されます。

●**十の位までを指定する（数字を２ケタ入力後 ➡[＊]）**

[2][1][＊]と押すと、210〜219の最も小さいメモリ番号へ登録されます。

メモリカードの空いているメモリ番号に自動登録する

■ [＊]を押すと、空いているメモリ番号の中で最も小さいメモリ番号へ登録されます。

■ 千の位や百の位、十の位の数字を押したあと[＊]を押すと、空きメモリ番号を探す範囲を指定できます。

●**千の位だけを指定する（数字を１ケタ入力後➡[＊]）**

[3][＊]と押すと、3000〜3999の最も小さいメモリ番号へ登録されます。

●**百の位までを指定する（数字を２ケタ入力後➡[＊]）**

[2][1][＊]と押すと、2100〜2199の最も小さいメモリ番号へ登録されます。

●**十の位までを指定する（数字を３ケタ入力後➡[＊]）**

[1][2][3][＊]と押すと、1230〜1239の最も小さいメモリ番号へ登録されます。

V501SHとメモリカードの間で、アドレス帳のやりとりができます。（☞P.11-9）